

11 環境委員会

【第208回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	関	芳弘君	自民					
理事	勝俣	孝明君	自民	理事	菅家	一郎君	自民	
理事	小泉	進次郎君	自民	理事	笹川	博義君	自民	
理事	源馬	謙太郎君	立民	理事	田嶋	要君	立民	
理事	漆間	譲司君	維新	理事	角田	秀穂君	公明	
	畦元	将吾君	自民		井野	俊郎君	自民	
	井上	貴博君	自民		石川	昭政君	自民	
	石原	正敬君	自民		小倉	将信君	自民	
	武村	展英君	自民		辻	清人君	自民	
	中西	健治君	自民		穂坂	泰君	自民	
	宮澤	博行君	自民		八木	哲也君	自民	
	近藤	昭一君	立民		篠原	孝君	立民	
	中島	克仁君	立民		馬場	雄基君	立民	
	松木けんこう君		立民		遠藤	良太君	維新	
	奥下	剛光君	維新		中川	康洋君	公明	
	齋藤アレックス君		国民					

(2) 議案審査等

付託された議案は内閣提出法律案2件、委員会提出法律案は1件で、審査等の概況は次のとおりである。

地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第25号）

○ 要旨

我が国における脱炭素社会の実現に向けた対策の強化を図るため、温室効果ガスの排出の量の削減等を行う事業活動に対し資金供給その他の支援を行うことを目的とする株式会社脱炭素化支援機構に関し、その設立、機関、業務の範囲等を定める等の措置を講ずるもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4. 2. 8		3. 24	3. 29 4. 1 4. 5	4. 5 可決(全) (賛-自民・立民・維新・ 公明・国民) (附)	4. 7 可決	環境 5. 24 可決 (附)	5. 25 可決	6. 1 法60号
		3. 25						

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の一部を改正する法律案
(内閣提出第46号)

○ 要旨

外来生物対策を強化するため、国と地方公共団体の役割分担の見直し等による防除体制の強化、特定外来生物のうち緊急に対処を要するものに係る検査並びに当該検査対象の移動禁止及び消毒命令等の措置の新設、特定外来生物の一部についてその飼養の状況等に鑑み規制を適用除外とする規定の整備等の措置を講ずるもの

○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 審査経過

提出日	衆・本会議		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 3. 1		4. 14 4. 15	4. 22	4. 22 可決(全) (賛-自民・立民・維新・ 公明・国民) (附)	4. 26 可決	環境 5. 10 可決 (附)	5. 11 可決	5. 18 法42号

石綿による健康被害の救済に関する法律の一部を改正する法律案（環境委員長提出、衆
法第37号）

○ 要旨

石綿健康被害者及びその遺族に対する救済の充実を図るため、特別遺族弔慰金等及び特別遺族給付金の請求期限の延長、特別遺族給付金の支給対象の拡大を行うもの

○ 内閣の意見の聴取

○ 結果

成案・提出決定

○ 審査経過

提出日	衆・本会議		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 5. 13			5. 13(発言)	5. 13 成案・提出決定(全) (賛-自民・立民・維新・ 公明・国民)	5. 17 可決	環境 6. 10 可決 (附)	6. 13 可決	6. 17 法72号

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ ウクライナ情勢についての環境大臣の所見及びこれによって各国のエネルギー政策に大きな影響が出ている中で、再生可能エネルギーの技術革新を進める必要性
- ・ 土砂災害などを引き起こすおそれのある区域の発電設備の開発を止めるネガティブゾーニングの考え方についての環境大臣の見解
- ・ 2035年までに新車販売で電動車100%というグリーン成長戦略の目標達成に向けた政府の今後の取組方針と環境大臣の決意

- ・ 第5回国連環境総会再開セッションにおいて採択されたプラスチック汚染対策に関する決議を受けて今後策定される国際的枠組みに多くの国の参加を促すための取組方針
- ・ プラスチック資源循環法の施行後に見込まれるプラスチック資源をめぐる政策の変化
- ・ 産廃特措法が果たしてきた役割や成果及び同法の目的の達成度
- ・ 中間貯蔵施設内の除去土壌に関して国際的知見を持つ外部機関による分析・検証を実施する必要性
- ・ 石綿飛散防止対策への財政支援措置の必要性
- ・ 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の調査期間を40歳程度まで延長する理由及び期待される成果
- ・ 犬猫の殺処分ゼロに向けた今後の環境省の取組方針

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 4. 4. 1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 経営企画部副部長／プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科非常勤講師	吉高 まり君	地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）
	同志社大学政策学部教授	吉田 徹君	
	WWF ジャパン専門ディレクター（環境・エネルギー）	小西 雅子君	
	所沢市長	藤本 正人君	

【第209回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	関	芳弘君	自民						
理事	勝俣	孝明君	自民	理事	菅家	一郎君	自民		
理事	小泉	進次郎君	自民	理事	笹川	博義君	自民		
理事	源馬	謙太郎君	立民	理事	田嶋	要君	立民		
理事	漆間	讓司君	維新		角田	秀穂君	公明		
	畦元	将吾君	自民		井野	俊郎君	自民		
	井上	貴博君	自民		石川	昭政君	自民		
	石原	正敬君	自民		小倉	将信君	自民		
	武村	展英君	自民		辻	清人君	自民		
	中西	健治君	自民		穂坂	泰君	自民		
	宮澤	博行君	自民		八木	哲也君	自民		
	近藤	昭一君	立民		篠原	孝君	立民		
	中島	克仁君	立民		馬場	雄基君	立民		
	松木けんこう君		立民		遠藤	良太君	維新		
	奥下	剛光君	維新		中川	康洋君	公明		
	齋藤アレックス君		国民						

(2) 議案審査

付託された議案はなかった。

【第210回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	古賀 篤君	自民						
理事	菅家 一郎君	自民	理事	堀内 詔子君	自民			
理事	務台 俊介君	自民	理事	鷺尾 英一郎君	自民			
理事	篠原 孝君	立憲	理事	森田 俊和君	立憲			
理事	漆間 譲司君	維新	理事	輿水 恵一君	公明			
	石川 昭政君	自民		石原 宏高君	自民			
	石原 正敬君	自民		今枝 宗一郎君	自民			
	国定 勇人君	自民		武村 展英君	自民			
	中西 健治君	自民		穂坂 泰君	自民			
	宮澤 博行君	自民		八木 哲也君	自民			
	柳本 顕君	自民		山口 壯君	自民			
	近藤 昭一君	立憲		坂本 祐之輔君	立憲			
	堤 かなめ君	立憲		馬場 雄基君	立憲			
	松木けんこう君	立憲		奥下 剛光君	維新			
	空本 誠喜君	維新		日下 正喜君	公明			

欠員 1

(2) 議案審査

付託された議案はなかった。

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 保護地域以外で生物多様性保全に資する地域（OECM）を温室効果ガスの吸収源としてカウントするルール作りの必要性
- ・ 使用済太陽光パネルの適切な処理についての環境大臣の見解
- ・ 国際機関のみならず処分方法に懸念を示す国からの参加を得て中間貯蔵施設内の除去土壌に係る研究・分析を実施する必要性
- ・ 原子力発電所の運転期間に関する規定の見直しに向けた拙速な動きは原子力規制庁と資源エネルギー庁のシナリオによるものとの懸念及び両庁によるこれまでの議論の経緯と今後のやり取りを公開する必要性
- ・ 原子力施設の新規制基準に関し、バックフィットの要否を判断する際の安全上の重要性等に関する客観的かつ合理的な判断基準の具体的内容

(閉会中審査)

- ・ 国連気候変動枠組条約第27回締約国会議（COP27）に関し、ロシア情勢なども踏まえた上で、2023年末までの各国における温室効果ガス排出削減目標の再検討・強化の見通し
- ・ 石炭火力のアンモニア混焼はCOP27においても様々な批判があったという認識の有無
- ・ 生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）を踏まえた次期生物多様性国家戦略の取りまとめ方針及び同戦略の実効性確保に向けた基礎自治体との連携方針
- ・ 海洋プラスチックごみ問題に関する国際条約化に向けた交渉の状況と我が国が条

約に求める内容

- 水俣病の住民健康調査の実施及び住民との対話の促進の必要性についての環境大臣の見解